

位置情報を活用した 地域課題への取り組み

日本版 GPS である「みちびき」（準天頂衛星システム）のサービスが 2018 年 11 月から開始されました。高精度で安定した位置情報の活用が可能となることから、交通・物流はもとより、土木、観光、農業、福祉などさまざまな分野での応用が期待されています。本セミナーでは位置情報利活用の最新情報の講演に加え、現場からの事例や今後のニーズ・課題について意見交換します。

○日時：2019 年 3 月 5 日（火）14:30～17:00

○場所：山梨県立大学飯田キャンパス A 館 6 階サテライト教室

○内容

- ・講演：「準天頂衛星システム「みちびき」のサービス概要と利活用事例」
内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 準天頂衛星システム戦略室
企画官 飯田 洋 氏
- ・話題提供：「ドローンの活用事例」（サイトテック株式会社）ほか
- ・意見交換

○主催：山梨県立大学国際政策学部環境社会学研究室

○後援：山梨県立大学地域研究交流センター

○コーディネータ：山梨県立大学国際政策学部教授 箕浦一哉

お申し込み

以下のウェブサイトに記載されたフォーム等からお申し込みください。

<http://mino.eco.coocan.jp/wp/?p=744>

右の QR コードでもアクセスできます→

